



**SBL003**  
オープンハートダイヤルとクロコイルベルトは上品なパープル。このガランテは「最先端と江戸以来の伝統がバランスよく混在する現代の東京」を表現して、秒針とGMT針は世界一の電波塔の東京スカイツリーをモチーフにしている。ケース径は45mm。SS。自動巻。43万2000円



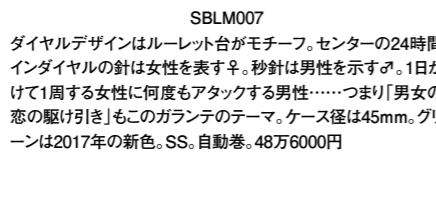
**SBLA093**  
どこまでも果てしない宇宙を思わせる奥行きのあるブルーの3層構造ダイヤルは、最深部に30分計と12時間計、それにスモールセコンドを備えるクロノグラフ。さらにGMT機能も付いている。ダイヤルカラーに合わせてクロコイルのベルトもブルー。ケース径は44.4mm。SS。自動巻スプリングドライブ。102万6000円



**SBLA035**  
ケースサイズは43mm径×16.6mm厚。ガランテとしてはややひかえめのサイズでオーソドックスな雰囲気ながら、ガランテらしさはしっかりキープする1本。ダイヤルセンターに24時間式の第2時刻計を備えている。SS。自動巻スプリングドライブ。20気圧防水。58万3200円



**SBLA067**  
鏡面仕上げのベゼルは大胆なスリットで敢えて「キズ」を表現。横5連のプレスのコマは、ひとつひとつが仕上げのキレイな多面体。シェルがメインの2層ダイヤルはバラがモチーフ。ダイヤル外周で24時間表示するGMT機能付。ケース径は44.9mm。SS。自動巻スプリングドライブ。83万1600円



**SBLM007**  
ダイヤルデザインはルーレット台がモチーフ。センターの24時間インダイヤルの針は女性を表す♀。秒針は男性を示す♂。1日かけて1周する女性に何度もアタックする男性……つまり「男女の恋の駆け引き」もこのガランテのテーマ。ケース径は45mm。グリーンは2017年の新色。SS。自動巻。48万6000円



**SBLA053**  
今まさに花の盛りを迎えようとするバラがモチーフのガランテ。ダイヤルはモノトーンのシェル。搭載する5R66キャリバーはセイコー独自の自動巻スプリングドライブ(手巻機能付)でパワーリザーブは72時間。ダイバーズなみの20気圧防水。ケース径は44.9mm。SS。自動巻スプリングドライブ。77万7600円



セイコー ガランテは初れもなく高級機だ。そして何にも似ていない個性がある。また艶や色気の中に「大人」も感じさせる余裕もある。もちろんセイコーの技術に裏打ちされた高性能、高精度であることの安心感は別格だ。セイコー ガランテは、次時代の腕時計を映し出す

ハナジマ×セイコーガランテ コラボ企画  
常識にとらわれない  
何にも似ていない  
それでいて、超一流

年を経てもその魅力が色褪せない个性的で大胆なデザイン  
セイコーがガランテのファーストモデルを発表したのは2005年。創業が明治14年という長い歴史を誇るセイコーとしては、ガランテはまだ新しいラインだ。しかしガランテはデビュー当時から威厳があった。メインのケースを四隅の柱が支えるようなケースデザイン、トップに天然石をセットした大きくて多面的なリユース、大胆なインデックスデザインやカラーリング……。ガランテは腕時計の常識の枠の外、というよりか、何にも似ていない唯一無二の存在だ。各モデルにはそれぞれストーリーがある。「都会的」だったり「華麗」だったり、「無骨」だったり「宇宙的」だったり。それぞれのモデルが、それぞれに主張をするシリーズだ。そして丁寧に仕上げられたケースはもちろん、上質な素材からさらに厳選したエキゾチックなレザーの三つ折れバックルのストラップ、そして何よりもセイコーが高級ライン専用を用意した高性能なムーブメントなど、ガランテはセイコーの粋を集めた紛れもない高級機なのだ。  
「一生ものの腕時計」と言われるが、そのほとんどはオーソドックスなデザインの高級機。ところがガランテの「一生もの」は、あくまでも大胆に攻めたデザインなのに、いつまでもその新鮮な驚きと魅力を保ちつつ、時を重ねてくれる。またガランテはどこでも購入できる時計ではない。セイコーのプレミアムブティックとガランテ特約店の「ガランテショップ」のみの、日本全国で60店足らずの限られた場所しか出回らない。ハナジマ(東京・江戸川区)は、そんな限ら

**HANAJIMA × SEIKO GALANTE 購入応援フェア**  
2017年12月28日~2018年1月31日

- ①現金一括払いのケース  
購入金額の15%相当のハナジマ商品券(無期限)を進呈
- ②分割払いのケース  
分割100回まで金利/手数料が無料。(ハナジマが負担)

現金一括でも分割でも  
ハナジマでガランテを買おうと  
「特典」がある

ガランテの「G」がデザインされたウィスキーロック。冷凍してロックアイスのかわりにグラスに入れば、ウィスキーも焼酎もハードなまま薄まらずに冷やせる。何度も使えてとってもエコ。



もちろん ガランテ  
ウィスキーロック  
(非売品) 進呈

れたガランテショップのひとつ。しかも年末から2018年1月にかけて「ハナジマ×セイコー ガランテ購入応援フェア」を展開している。  
「なかなか開催できないコラボ企画です。様々な特典も用意いたしましたので、この機会にぜひガランテの魅力に直接触れていただきたいですね」  
年末年始に開催されるフェアは、花鳥社長が語るように100回の分割でも手数料が無料になるなど魅力がタップリ。詳しくは左の囲み記事を参照してほしい。

**HANAJIMA**  
ハナジマ × セイコーガランテ  
**SEIKO GALANTE**

Shop Info  
**HANAJIMA** ハナジマ  
〒132-0025  
東京都江戸川区松江7-11-3  
TEL:03-3652-8740  
http://www.hanajima.com/  
営業時間/10:00~20:00  
定休日/火曜日



ハナジマ  
花鳥素人さん

仕事がたくさん腕時計と接していますが、ガランテはそのどれも似ていません。存在感があって、個性的で……。それでいてしっかりと腕に馴染みます。しかもセイコーの真摯な腕時計づくりの集大成ともいえるほど、道具としての作りもいいんです。色々な意味で自信をもっておすすめできる時計です。

深く刻まれた「ダメージ」模様は現代をタフな乗り切る勲章

ガランテの2017年モデルの中に「ダズル」と呼ばれるシリーズがある。ダズルとは「見る人を「幻惑する」とか「圧倒的に目が眩む」という意味である。メインケースは44・9ミリで、ラグまで含めたサイズは47・5ミリ。4本の柱に支えられるガランテ・スタイルを踏襲し、ムーブメントは自動巻スプリングドライブ。オニキストップのビッグリュースも過去のガランテ・コンセプトをきっちり守っている。

ところがこのモデルは過去のガランテの……というかすべての高級腕時計の常識を、トータルデザインで打ち破ってしまった。ふつう腕時計といえはキズひとつないキレイなコンディションが美しいとされるが、このモデルがアピールするデザインは「ダメージ」だ。勇者にとってタフで強烈な武勇伝を物語りような「傷跡」は勲章にも匹敵する。そんなキズをベゼル、ダイヤル、風防で一体的に表現してしまったのだ。闘いで振り下ろされた太刀の攻撃を、一瞬の判断でダズルで受けた、といったイメージだ。ベゼルの7時方向から2時方向まで抜けるキズを表現するために、7時方向のベゼルには、深く不連続な造形、2時方向のベゼルには、それよりも浅くて範囲の狭いダメージ風の造形が施されている。一方で3層のダイヤルはダメージの方向やキズの入り加減に合わせて裂けたように見え、風防にも不規則なヒビ模様が見える。



ベゼルのグラフィックは「ヘビとリンゴ」の楽園を象徴的に表している。人間のエゴイズムはこの楽園から生まれたという物語に由来するアーティストックな処理だ。

用したこのモデルは「そこがいい」と腕時計好きを魅了し、幻惑させた。発売以来の品薄で、ガランテショップでもタイミングが合わないとい「入荷待ち」が長くなる。

キズ模様は「おとこの勲章」

ひよらない、媚びない、すり寄らない……  
歴戦の勇者は時としてエゴだ  
深い古傷が常識破りの強さを語る



SBLA101

このモデルは白/グレー/シルバーの3色3層でダイヤルの深いキズ模様を表現。風防ガラスのヒビ模様に合わせて不規則で細かい模様のベルトはシャークレザー。ケース径は44.9mm。GMT機能付。SS。自動巻スプリングドライブ。100万4400円



SBLA103

2017年6月に発売されたタイプで、黒/グレー/金で太刀キズ模様を表現している。ベルトはブラックタイプのシャークレザー。ケース径は44.9mm。GMT機能付。SS。自動巻スプリングドライブ。100万4400円

HANAJIMA  
×  
SEIKO GALANTE  
ベルトオーダー会

別注のレザーベルトを期間限定で格安にオーダーできる注目のイベントを開催中

厳選素材を丁寧に仕上げる別注ベルト。ハナジマでは「HANAJIMA×SEIKO GALANTE購入応援フェア」の期間中に限り、ガランテの各モデル購入者のベルト別注を特別な価格で提供。価格は1本3万9800円(税別)のスーパープライス(税込価格は4万2984円)だ。納期は約3ヵ月。



エキゾチックなレザーはクロコダイル(ホワイト、ブラウン、レッド、ブラック、ネイビー、ブルー)、パイソン(ホワイト、レッド)そしてエレファントの3種類。裏地は撥水素材のラフォーレでブラック、ブラウン、ベージュから選べ、またカーフはブラック、ベージュから選べる。ステッチのカラーはホワイト、ブラック、レッド、ブルー(ベルト同色)から選択が可能。



7時方向から2時方向に抜ける太刀キズのようなデザインがダズルシリーズのアイデンティティ。このユーフォリアではダイヤルにシェルも使用して「キズ模様」を強調している。ガラスのヒビ模様は蒸着とプリントの特殊な加工で実現。



16.6mm厚のケースサイドも力強さを感じさせる装飾が施されている。大きなリュースのトップにオニキスをセットするのはガランテ共通のアイデンティティ。



限定数はわずかに50本  
スペシャルなモデル

先述の「ハナジマ×セイコーガランテ購入応援フェア」では、もちろん人気のモデルも実機が店頭にならぶが、それだけではない。2017年11月に発表された

4本の支柱のうち2時、4時、10時方向の3本のトップにダイヤモンドをセッティング。さらに12時のインデックスは4個のダイヤモンドで構成している。7個のダイヤモンドは合計で0.293ct。



花島業人社長は申し訳なきようにそう語ってくれた。しかし、このユーフォリアは世界限定50本。実機を目にするチャンスがないかもしれないモデルだけに、ぜひこの機会を逃さずにハナジマに足を運んでみてほしい。

このユーフォリアはスタンダードモデルとは異なって、ダイヤルのダメージ模様にシェル素材を使用しているのだ。またベゼルには「エデンの園」の言い伝えをイメージしたヘビとリンゴのグラフィックも刻まれる。4本ある支柱のうち3本のトップと12時のインデックスにダイヤモンドをセッティング。要するに「スペシャルモデル」としての存在だ。

「ただしユーフォリアだけは、フェアのためといって5本しか確保できませんでした」

SBLA105

2017年11月10日に発売したばかりの世界限定わずか50本の超レアモデル。そしてこの腕時計にはユーフォリア(Euohoria)というペットネームが与えられている。20気圧防水。ケースサイズは44.9mm径×16.6mm厚。SS+ダイヤモンド。自動巻スプリングドライブ。108万円